

令和5年度

学生募集要項 入学案内

日程表

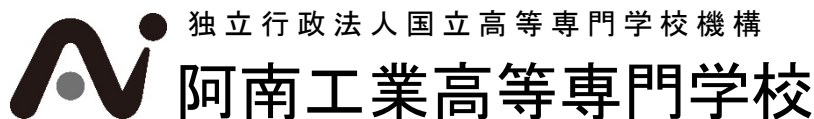
推薦による選抜	出願事前手続き (ID登録)	令和4年12月1日 (木) ~
	試験選択・志願者情報入力	令和4年12月1日 (木) ~ 令和5年1月3日 (火)
	願書受付期間	令和5年1月4日 (水) ~ 1月6日 (金)
	検査日	令和5年1月15日 (日)
	推薦合格者発表	令和5年1月19日 (木)
	入学確約書提出期限 入学誓約書提出期限	令和5年1月31日 (火)
学力検査による選抜 ・ 帰国生徒特別選抜	出願事前手続き (ID登録)	令和4年12月1日 (木) ~ ※ 推薦による選抜検査において登録した 受験生については再登録不要です。
	試験選択・志願者情報入力	令和5年1月7日 (土) ~ 令和5年1月24日 (火)
	願書受付期間	令和5年1月25日 (水) ~ 1月27日 (金)
	検査日 ※ 追試験日	令和5年2月12日 (日) ※ 令和5年2月26日 (日)
	学力選抜合格者発表 帰国生徒特別選抜合格者発表 ※ 追試験受験者の合格発表	令和5年2月16日 (木) ※ 令和5年3月2日 (木)
	入学誓約書提出期限 ※ 追試験合格者誓約書提出期限	令和5年2月28日 (火) ※ 令和5年3月4日 (土)

※追試験の実施について

新型コロナウイルス等による感染症に罹患し、又はその疑いがあり、「学力検査による選抜 (本検査)」を受験することができなかった受験生は、「追試験」(2月26日(日))を受験することができます。

ただし、上記条件に該当する受験生がいない場合は「追試験」は実施しません。

なお、「推薦による選抜検査」の追試験は予定されておりません。



独立行政法人国立高等専門学校機構

阿南工業高等専門学校

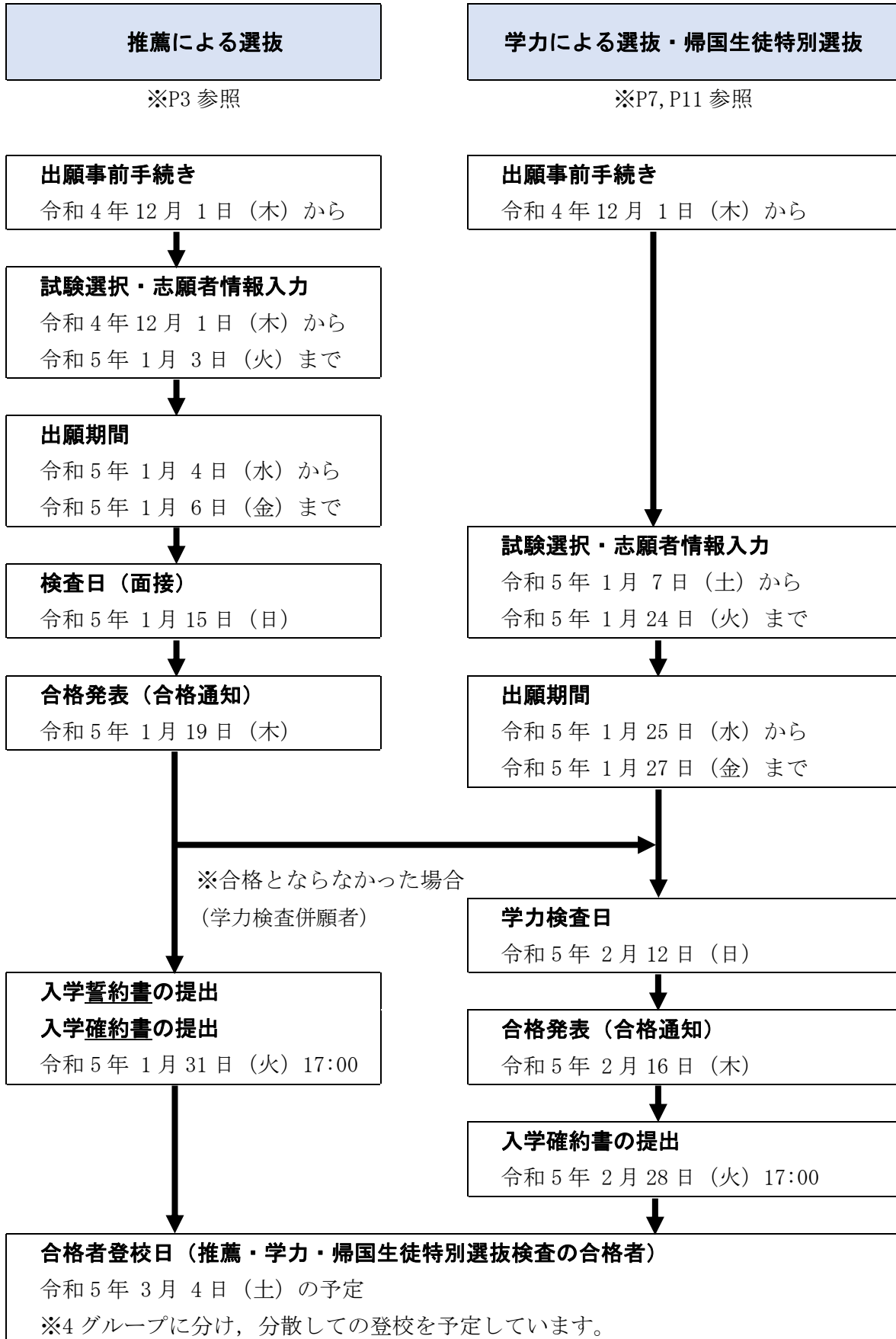
徳島県阿南市見能林町青木 265 (〒774-0017)

TEL (0884) 23-7133 (学生課教務係直通)

FAX (0884) 22-4232 (学生課)

<https://www.anan-nct.ac.jp/>

出願から入学手続きまでの流れ



令和5年度 学生募集要項

I 募集人員

学 科	専門コース	定 員	募 集 人 数			学 力 検 査	合 計
			推 薦	うち各コース 優先配属枠	うち 学科共通枠		
創造技術工学科	機械コース	36 人	100 人	18 人	20 人	60 人	160 人
	電気コース	36 人		18 人			
	情報コース	38 人		19 人			
	建設コース	24 人		12 人			
	化学コース	26 人		13 人			

※ 推薦による募集人数は100名で、うち「優先配属枠」合格者は2年次進級時に志望した専門コースへの優先配属が認められます。

※ 推薦合格者のうち、「優先配属枠」合格者以外の合格者は、「学科共通枠」での合格者となります。

※ 帰国生徒特別選抜による募集人員は若干名です。

II 専門コースの選択

1年次学生は創造技術工学科に所属し、専門コースには配属されません。専門コースへの配属は2年次への進級時に行われます。

専門コースへの配属は、本人の希望と1年次の学業成績により決定されます。

ただし、推薦による選抜で入学した学生のうち、優先配属枠で合格した学生は希望すれば出願時に志望した専門コースに配属されます。

優先配属枠で合格した学生が他の専門コースへの配属を希望した場合及び、学科共通枠で合格した学生は、学力による選抜で入学した学生と同様に、本人の希望と1年次の学業成績により、配属コースが決定されます。

なお、特定の専門コースに希望者が集中した場合には、希望のコースへ配属されないことがありますが、その場合には各コース定員にそれぞれ2人を加算した人数を上限として配属されることがあります。

1年次は、全員が一般教養と全コースの専門基礎科目を学習します。専門基礎科目の中には、5コースの内容を順番に学ぶ「ものづくり工学」があります。この科目で1年間かけて各コースの内容を学習し、担任、副担任やチュータ教員（個人指導教員のこと。本校では、教員に複数名の学生を割り当て、生活から学習に至る指導・相談に応じています。）等からきめ細かい指導・助言を受けながら、自分にあったコースを慎重に考えることができます。

III 選 抜 方 法

入学者の選抜方法	推薦による選抜	3～6 ページを参照
	学力検査による選抜	7～10 ページを参照
	帰国生徒特別選抜	11～13 ページを参照

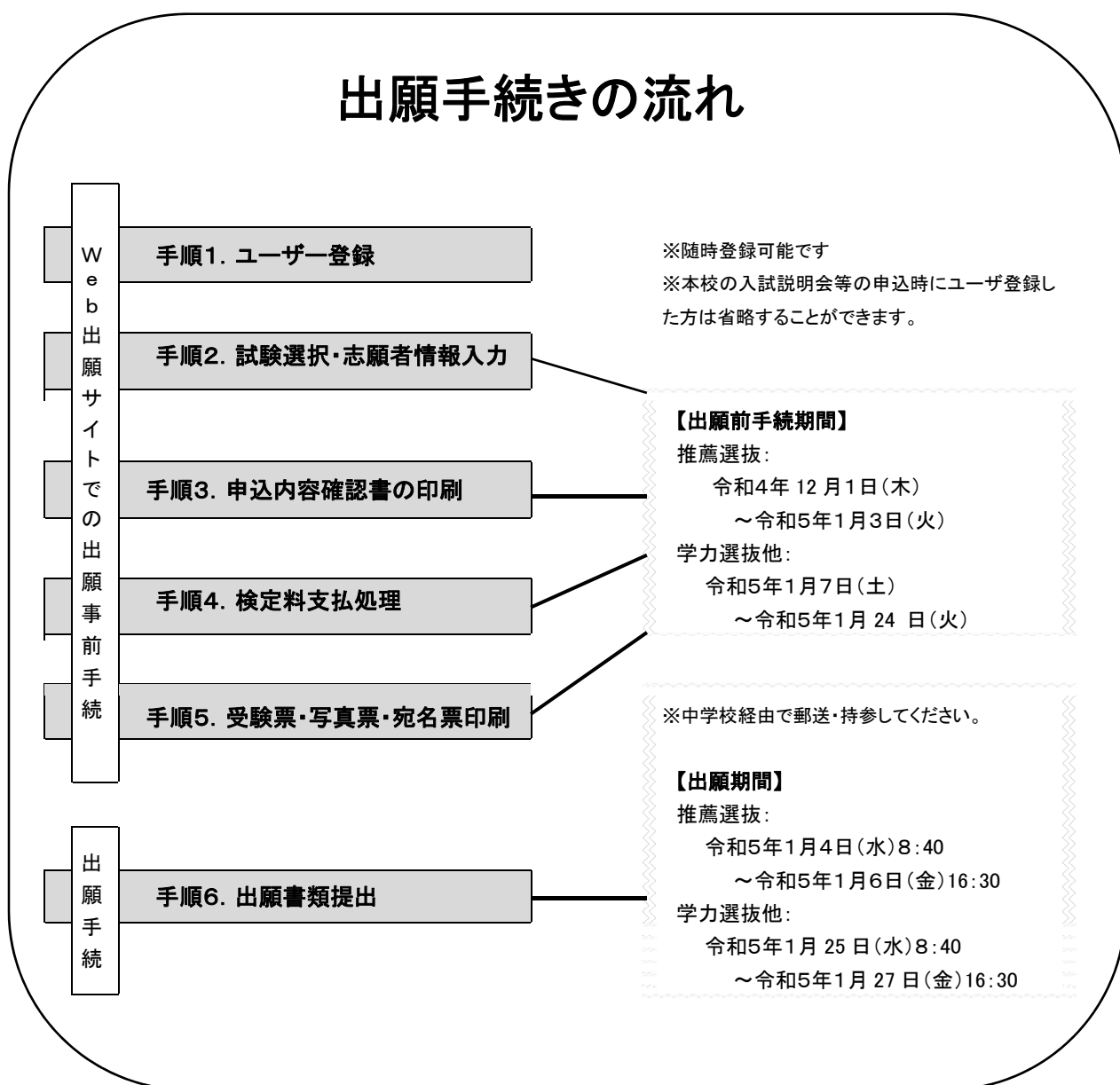
IV 出願手続きについて

出願手続きについては、下図のような流れになります。出願者による「Web 出願サイト」上での出願事前手続後、在籍中学校経由で、出願に必要なすべての書類が提出されたことをもって、出願手続完了となります。

出願者は出願する前の手続として、「Web 出願サイト」上でユーザ登録を行う必要があります。ユーザ登録を行うことによって、「Web 出願サイト」上で、入学願書および受験票・写真票・宛名票の作成・印刷などの出願事前手続を行うことができます。また、検定料の支払いも「Web 出願サイト」上で行います。

新型コロナウイルス等による感染症に罹患し、又はその疑いがあり、「学力検査による選抜（本検査）」を受験することができなかった受験生は、「追試験」（2月26日（日））を受験することができます。

ただし、上記条件に該当する受験生がいない場合は「追試験」は実施しません。なお、「推薦による選抜検査」の追試験は予定されておりません。



V 推薦による入学者の選抜

1 募集人員

各出身学校の長が推薦できる人数は、制限しません。

2 出願資格

推薦による入学者の選抜を志願する者は、下記のすべての条件に該当し、出身学校の長の推薦を受けた者としてします。

- (1) 将来技術者になろうという意志が極めて強く、かつその適性をそなえていると認められる者
- (2) 学業が優秀である者（中学校第2学年及び第3学年における5教科「数学、理科、英語、国語、社会」の調査書の評定値において、2年生の数理を2倍、3年生の数理を3倍し、その合計が60点以上であること）
- (3) 人物が優れている者
- (4) この推薦による選抜に合格した場合に必ず入学する者
- (5) 次に該当する者

次の（ア）又は（イ）のいずれかに該当する者

- （ア） 令和5年3月に中学校、義務教育学校を卒業する見込の者又は令和5年3月に中等教育学校の前期課程を修了する見込の者
- （イ） 文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和4年4月1日から令和5年3月31日までに修了した者又は修了見込の者

3 出願手続

(1) 出願関係書類受付期間

令和5年1月4日（水）から1月6日（金） 午後4時30分まで（必着）

（注）1 持参する場合は、午前8時40分から午後4時30分まで受け付けます。

（注）2 郵送の場合は、期間内に必着するよう発送してください。

※入学検定料振込期間

令和4年12月1日（木）から令和5年1月3日（火）まで

(2) 出願関係書類受付場所

徳島県阿南市見能林町青木 265

阿南工業高等専門学校 学生課教務係（管理棟1階）

（注） 郵送の場合は必ず書留郵便とし、封筒表面に「入学願書在中」と朱書してください。

(3) 出願関係書類等

志願者が作成・準備するもの	①	入学願書	「Web 出願サイト」上で必要事項を入力してください。 「Web 出願サイト」上での検定料支払をもって、提出したものととして取扱いますので、紙媒体での提出は不要です。
	②	受験票	「Web 出願サイト」で出力したものを印刷し、③の「写真票」と切り離してください。なお、受験票は試験当日に持参いただきますので、大切に保管してください。
	③	写真票	「Web 出願サイト」で出力したものを印刷し、②の「受験票」と切り離してください。写真をアップロードしない場合は、写真(縦7 cm×横5 cm、出願日前3 か月以内に撮影した上半身・無帽・正面向きのもの)を貼付してください。
	④	検定料	16,500円 (※支払処理をする際に別途決済手数料がかかります) 申込内容確認書を印刷し、出願中学校の担当教員の確認終了後に、「Web 出願サイト」で支払処理をしてください。
出身学校で作成するもの	⑤	推薦書	本校所定の用紙により、出身学校の長が作成し厳封したもの
	⑥	個人調査書	<ul style="list-style-type: none"> 本校所定の用紙により、出身学校の長が作成し厳封したものなお、徳島県公立高等学校生徒募集選抜要項により調査書様式をそのまま使用することもできます。 個人調査書の様式は、本校ホームページよりダウンロードできますので、A4用紙(白色・上質紙)に印刷したものを提出することもできます。
	⑦	教科評定分布表	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度の徳島県公立高等学校生徒募集選抜要項により、出身学校の長が作成するものと同じもの 県外から出願の場合は、学級教科学習成績一覧表又はそれに相当するものとして各府県の公立高等学校生徒募集選抜要項により出身学校の長が作成するものと同じもの

(4) 出願に関する注意事項

- ① 出身学校の長が推薦しようとする生徒について、(3) 提出書類③、⑤、⑥の書類等を取りまとめ、提出してください。
- ② 推薦による志望コースは、第1志望のみとします。合格者のうち優先配属枠で合格した学生は、2年次進級時に他コースを希望しなければ、ここで記入したコースに配属されます。
学科共通枠で合格した学生は、学力による選抜で入学した学生と同様に、本人の希望と1年次の学業成績により、2年次の配属コースが決定されます。
- ③ 推薦選抜検査の志願者が不合格となった場合に、「学力検査による入学者の選抜」を志願する者は、推薦選抜検査情報入力において、学力検査受験希望を必ず選択してください。

なお、このとき志望コースは選択できません。詳細は、8 ページ「学力検査による入学者の選抜」
(4) 「出願に関する留意事項」を確認してください。

- ④ 提出書類⑦の教科評定分布表は、令和5年1月31日（火）までに、出身学校から1部提出してください。（出願資格（5）の（イ）により出願する者は、提出不要です。）
- ⑤ 出願書類等に不備がある場合は受理できません。
- ⑥ 書類提出後は、書類の返却及び志望コースその他の記載事項の変更を認めません。また、入学検定料は返還できません。
- ⑦ 志願者情報及び出願書類等に虚偽の記載があった場合、合格を取り消すことがあります。
- ⑧ 調査書の様式は本校 Web サイトからダウンロードできます。

(5) 入学者選抜に関する合理的配慮の提供に関して

阿南工業高等専門学校では、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」「文部科学省所管事業分野における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応指針」及び、「独立行政法人国立高等専門学校機構における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」に則り、障害等による支援ニーズのある学生に対して、受験上または修学上の合理的配慮の提供を行っています。

入学者選抜において障害等を理由とした合理的配慮の提供を希望する者は、早めに阿南高専学生課教務係までご相談ください。なお、合理的配慮の提供には準備に時間がかかることもあるため、入学願書提出期限の一か月前を過ぎてからの相談及び申請では準備期間が短くなり、希望する合理的配慮を受けられず、安心して試験を受けられなくなる可能性があることに注意してください。

必要に応じて、生徒、生徒の保護者及び、在籍する学校関係者に対して、相談された内容について質問する場合がありますが、合理的配慮に関する申請及び問い合わせ内容は入学者選抜の可否判定には一切影響ありません。

入試の公平性を担保するため、合理的配慮提供の根拠となる資料の提出を求める場合があります。必要となる根拠資料に関しては、文部科学省「障害のある学生の修学支援に関する検討会報告（第二次まとめ）」によって示されている、1)障害者手帳の種別・等級・区分認定、2)適切な医学的診断基準に基づいた診断書、3)標準化された心理検査等の結果、4)専門家の所見、5)中学校、特別支援学校中等部等入学前の支援状況に関する資料、6)本人が自らの障害の状況を客観的に把握・分析した説明資料等が該当します。

※ 根拠資料に関しては、提出の要不要に関しても入試担当窓口までご相談ください。ご提出いただく根拠資料としての要件を満たしているかどうか、担当係において確認いたします。満たしていない場合は、その理由を明示したうえで再提出を求めることがあります。

(お願い)

入学後に修学上の合理的配慮が必要な場合には、合理的配慮提供のための準備を十分に行うために、出願前の可能な限り早い段階で「事前相談」を受けられることをお勧めします。入試後、または入学後に合理的配慮に関して初めて申請なされると、修学に必要な支援を十分に受けられなくなる可能性があります。なお、事前相談を受けられても、入学者選抜の可否判定には一切影響ありません。

4 選 抜 方 法

選抜は、推薦書、調査書及び面接の総合判定により行います。

なお、調査書の評価にあたっては、数学・理科に比重を置きます。

(1) 面接の日時：令和5年1月15日（日）

集 合：9時30分又は12時30分（※本校HPにて集合時間をお知らせします。）

面 接：10時00分～又は13時00分～

※ 志願者数により1月14日（土）、15日（日）の両日実施する場合があります。

その場合は、1月10日（火）までに出身学校の長宛連絡します。

※ 受験場所：阿南工業高等専門学校

※ 留意事項

ア 指定の集合時間までに、図書館棟に集合してください。

なお、公共交通機関の遅延等により遅刻した場合は、20分を限度として受験を認める。

イ 受験票は必ず持参してください。

ウ 上ばきは不要です。

エ その他の受験上の注意事項は、受験心得に記載していますので熟読してください。

オ 諸状況により、日程・会場・実施方法を変更する場合があります。

5 選抜結果の通知等

(1) 令和5年1月19日（木）午前10時

本校の掲示板に推薦合格者の受験番号を掲示するとともに、本校Webサイトに掲載します。

本校Webサイトの内容と本校に掲示した内容が異なる場合は、掲示による合格者発表を正しいものとします。また、同日付けで出身学校の長及び受験者全員に選抜結果の通知を発送します。（電話による問い合わせには一切応じられません。）

(2) 推薦合格通知を受けた者は、「入学確約書」及び「入学誓約書」を令和5年1月31日（火）までに必ず本校に提出してください。（※郵送も可能ですが、1月31日（火）必着とします。）

正当な理由がなく「入学確約書」及び「入学誓約書」を提出しない者は、入学する意志がないとみなし、合格を取り消すものとします。

合格者に対する説明会を令和5年3月4日（土）に本校で実施予定ですので、合格者本人が出席してください。開催日等については2月下旬頃、別途合格者に通知します。

6 「推薦による入学者の選抜」に不合格となった者の「学力検査による入学者の選抜」受験

「推薦による入学者の選抜」に不合格となった者で、Web入力の際に学力検査受験の希望を選択した者は、「学力検査による入学者の選抜」を受験することができます。

この場合は、改めてWeb出願をする必要はなく、入学検定料の納付も免除します。

該当者には令和5年1月19日（木）付けの選抜結果とともに詳細を通知しますので、確認してください。

なお、学力検査当日は、「推薦による入学者の選抜」で交付した「受験票」が必要ですので、注意してください。

VI 学力検査による入学者の選抜

1 出願資格

- (1) 中学校，義務教育学校を卒業した者又は中等教育学校の前期課程を修了した者
- (2) 令和5年3月に中学校，義務教育学校を卒業する見込の者又は令和5年3月に中等教育学校の前期課程を修了する見込の者
- (3) 中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者（学校教育法施行規則第96条）

2 出願手続

(1) 願書受付期間

令和5年1月25日（水）から1月27日（金）午後4時30分まで（必着）

- 1 持参する場合は，午前8時40分から午後4時30分まで受け付けます。
- 2 郵送の場合は，期間内に必着するよう発送してください。

※入学検定料振込期間

令和5年1月7日（土）から令和5年1月24日（火）まで

(2) 願書受付場所

徳島県阿南市見能林町青木 265

阿南工業高等専門学校 学生課教務係（管理棟1階）

（注） 郵送の場合は必ず書留郵便とし，封筒表面に「入学願書在中」と朱書してください。

(3) 提出書類

志願者が作成・準備するもの	①	入学願書	「Web 出願サイト」上で必要事項を入力してください。 「Web 出願サイト」上での検定料支払をもって，提出したものとして取扱いますので，紙媒体での提出は不要です。
	②	受験票	「Web 出願サイト」で出力したものを印刷し，③の「写真票」と切り離してください。なお，受験票は試験当日に持参いただきますので，大切に保管してください。
	③	写真票	「Web 出願サイト」で出力したものを印刷し，②の「受験票」と切り離してください。写真をアップロードしない場合は，写真（縦7 cm ×横5 cm，出願日前3 か月以内に撮影した上半身・無帽・正面向きのもの）を貼付してください。
	④	検定料	16,500円 （※支払処理をする際に別途決済手数料がかかります） 申込内容確認書を印刷し，出願中学校の担当教員の確認終了後に，「Web 出願サイト」で支払処理をしてください。

出身学校で作成するもの	⑤	個人調査書	<ul style="list-style-type: none"> 本校所定の用紙により、出身学校の長が作成し厳封したものなお、徳島県公立高等学校生徒募集選抜要項により調査書様式をそのまま使用することもできます。 個人調査書の様式は、本校ホームページよりダウンロードできますので、A4用紙（白色・上質紙）に印刷したものを提出することもできます。
	⑥	教科評定分布表	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度の徳島県公立高等学校生徒募集選抜要項により、出身学校の長が作成するものと同じもの 県外から出願の場合は、学級教科学習成績一覧表又はそれに相当するものとして各府県の公立高等学校生徒募集選抜要項により出身学校の長が作成するものと同じもの

(4) 出願に関する留意事項

- ① 入学志願者は、提出書類③及び⑤の書類等を取りまとめ、提出してください。この場合、出願資格(2)（中学校卒業見込の者等）にあたる者は出身学校を経て、また、出願資格(1)又は(3)にあたる者は、直接提出してください。
- ② 「学力検査による入学者選抜」では、出願時に志望コースを選択することはできません。
- ③ 専門コースは、2年次進級時に本人の希望と1年次学業成績によって決定しますので、希望するコースに配属されない場合もあります。
- ④ 提出書類⑥の教科評定分布表は、令和5年3月3日(金)までに出身学校から1部提出してください。（出願資格(1)又は(3)により出願する者は、提出不要です。）
- ⑤ 出願資格(1)に該当し、高等学校等に在学中の者は、在学している学校長の受験許可書を入学願書に添えて提出してください。（A4判、様式自由）
- ⑥ 出願資格(3)により出願する者は、履修証明書及び成績証明書を提出してください。（提出不能の場合は、不能に関する証明書を提出すること。）
- ⑦ 出願書類等に不備がある場合は受理できません。
- ⑧ 願書提出後は、書類の返却及び記載事項の変更は認めません。また、入学検定料は返還できません。出願書類等に虚偽の記載があった場合、合格を取り消すことがあります。

(5) 入学者選抜に関する合理的配慮の提供に関して

5ページの「(5)入学選抜移管する合理的配慮の提供に関して」を参照願います。

(6) 「学力検査による選抜」における最寄り地等受験制度について

国立高等専門学校機構では、「学力検査による選抜」において、出願する高専に関係なく、全国にある51の国立高等専門学校とその他設置している会場のどこでも受験が可能な『最寄り地等受験制度』を導入しています。

受験生は本校が設置する会場以外に、高専機構Webサイトの『最寄り地等受験制度会場一覧』から、受験したい会場を希望することができます。ただし、会場の収容人数等の都合で必ずしも希望に添えないこともありますので、最寄り地等受験制度を希望する受験生は、本校まで、必ず事前の相談をお願いします（下記に記載している本校の「主たる受験地」で受験を希望する場合は、事前相談は不要です）。

【事前相談問い合わせ先】

窓 口：阿南工業高等専門学校 学生課教務係

電 話：0 8 8 4 - 2 3 - 7 1 3 3

相談期間：令和4年11月1日（火）～ 11月30日（水）

最寄り地等受験制度 会場一覧掲載先

（機構ホームページ：<https://www.kosen-k.go.jp/exam/admissions/moyori.html>）

※本校の「主たる受験地」：阿南検査場



※ 希望する会場の受入可否については、12月15日（木）までにお知らせ
します。

※ 「推薦による選抜」、「帰国生徒特別選抜」は、本制度の対象外です。

※ 事前相談期間締切後については、原則受け付けません。

3 選 抜 方 法

選抜は、学力検査及び調査書の総合判定により行います。

1. 調査書の評価にあたっては、数学・理科に比重を置きます。
2. 検査における学力検査の傾斜配点

5教科の学力検査成績について、数学、理科を2倍する。※評定値合計は700点

(1) 学 力 検 査

ア 学力検査は、筆記検査により行い、解答方法はマークシート方式です。

マークシート方式とは、選択肢の中から該当する項目を選び、解答用紙にあるその項目のマークを塗りつぶして答える方式です。答えはマーク読み取り機で読み取り、デジタル処理されます。

イ 出題する教科は、理科・英語・数学・国語・社会の5教科とします。

ウ 検査日時

月 日	教 科	検 査 時 刻
令和5年 2月12日（日） ※追試験	理 科	9：30 ～ 10：20
	英 語	10：50 ～ 11：40
	数 学	12：10 ～ 13：00
令和5年 2月26日（日）	国 語	13：50 ～ 14：40
	社 会	15：10 ～ 16：00

※ 追試験は受験対象者がいる場合のみ実施します。

エ 検 査 場（出願時に下記のうち、いずれかを選ぶこと。）

阿南検査場	阿南工業高等専門学校	阿南市見能林町青木265番地
徳島検査場	徳島県教育委員会	徳島市北田宮1丁目8番68号

※ 追試験は阿南検査場で実施

(2) 受験上の注意

- ア 各検査場には8時50分までに集合してください。
- イ 受験票・筆記用具(HBの黒鉛筆・シャープペンシル・消しゴム・鉛筆削り)を持参してください。
なお、検査室への時計の持込みは禁止します。(時計は、各検査室に設置します。)
- ウ 解答用紙はHBの黒鉛筆で塗りつぶしてください。(シャープペンシルはメモ書きや計算のために使用することはできますが、解答用紙に使用した場合、正しく読み取ることができない場合があります。)
消しゴムは普段使用しているもので大丈夫です。
鉛筆削りを持参することが認められており、教科と教科の間などに削ることもできますが、HBの黒鉛筆は予備を含めて複数本持参するようにしてください。
- エ 上ばきは不要です。
- オ その他の受験上の注意事項は、受験心得に記載していますので、熟読しておいてください。
- カ 諸状況により、日程・会場・実施方法を変更する場合があります。

4 合格者の発表

令和5年2月16日(木) 午前10時

※追試験受験者：令和5年3月2日(木) 午前10時

本校の掲示板に合格者の受験番号を掲示するとともに、本校Webサイトに掲載します。また、同日付けで合格者本人に合格通知書を発送します。(電話による問い合わせには一切応じられません。)

なお、合格者発表直後は、回線が大変込み合い接続に時間がかかることが予想されますので、あらかじめご了承ください。

合格者に対する説明会を令和5年3月4日(土)に本校で実施する予定ですので、合格者本人が出席してください。開催日等については、2月下旬頃、別途合格者に通知します。

なお、入学意志確認のため、「誓約書」を説明会当日の受付時まで提出してください。

5 個人成績の開示について

本校における学力検査による入学者選抜を受験した者からの申込みに限り、学力検査の科目別得点及び志望学科におけるランクを開示します。詳細は、本校Webサイト「入試情報 [本科入学検査について]」をご覧ください。

6 個人情報の取扱いについて

入学志願者から提出された出願書類に記載されている情報及び選抜に用いた検査成績・評価等の個人情報は、入学者選抜の資料として利用するほか、次の目的のためにも利用します。

- (1) 入学後の教育・指導
- (2) 入学料、授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

VII 帰国生徒特別選抜

1 出願資格

日本の国籍を有する者で、保護者の海外勤務等の事情により外国に在留したことがあり、外国において、学校教育における9年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を令和4年4月1日から令和5年3月31日までに修了した者及び修了見込の者で、最終の学年を含めて2年以上継続して正規の教育制度に基づく学校教育を受けている者。

入学を志願する者は、入学資格等を確認しますので、必ず令和4年12月21日（水）までに、本校学生課教務係に電話・電子メール・郵便等により照会してください。

2 出願手続

(1) 願書受付期間

令和5年1月25日（水）から1月27日（金）午後4時30分まで（必着）

（注）1 持参する場合は、午前8時40分から午後4時30分まで受け付けます。

（注）2 郵送の場合は、期間内に必着するよう発送してください。

※入学検定料振込期間

令和5年1月7日（土）から令和5年1月24日（火）まで

(2) 願書受付場所

徳島県阿南市見能林町青木 265

阿南工業高等専門学校 学生課教務係（管理棟1階）

（注）郵送の場合は必ず書留郵便とし、封筒表面に「入学願書在中」と朱書してください。

(3) 提出書類

志願者が作成・準備するもの	①	入学願書	「Web 出願サイト」上で必要事項を入力してください。 「Web 出願サイト」上での検定料支払をもって、提出したものとして扱いますので、紙媒体での提出は不要です。
	②	受験票	「Web 出願サイト」で出力したものを印刷し、③の「写真票」と切り離してください。なお、受験票は試験当日に持参いただきますので、大切に保管してください。
	③	写真票	「Web 出願サイト」で出力したものを印刷し、②の「受験票」と切り離してください。写真をアップロードしない場合は、写真（縦7cm×横5cm、出願日前3か月以内に撮影した上半身・無帽・正面向きのもの）を貼付してください。
	④	検定料	16,500円 （※支払処理をする際に別途決済手数料がかかります） 申込内容確認書を印刷し、出願中学校の担当教員の確認終了後に、「Web 出願サイト」で支払処理をしてください。

出身学校で作成するもの	⑤	個人調査書	<ul style="list-style-type: none"> 本校所定の用紙により，出身学校の長が作成し厳封したもの なお，徳島県公立高等学校生徒募集選抜要項により調査書様式をそのまま使用することもできます。 個人調査書の様式は，本校ホームページよりダウンロードできますので，A4用紙（白色・上質紙）に印刷したものを提出することもできます。
	⑥	成績証明書 履修証明書	出身学校の長が作成し厳封したもの
	⑦	卒業(修了)証明書	出身学校の長が作成し厳封したもの

(4) 出願に関する留意事項

- ① 出願書類等に不備がある場合は受理できません。
- ② 出願書類等受理後は，書類の返却及び記載事項の変更を認めません。また，入学検定料は返還できません。
- ③ 志願者情報及び出願書類等に虚偽の記載があった場合，合格を取り消すことがあります。

(5) 入学者選抜に関する合理的配慮の提供に関して

5 ページの「(5) 入学選抜移管する合理的配慮の提供に関して」を参照願います。

3 選 抜 方 法

選抜は，学力検査，成績証明書（調査書），小論文及び面接の総合判定により行います。

なお，提出された成績証明書（調査書）は能力，適正等を判定するための基礎資料とします。

(1) 学 力 検 査

ア 学力検査は，筆記検査により行い，解答方法はマークシート方式です。

マークシート方式とは，選択肢の中から該当する項目を選び，解答用紙にあるその項目のマークを塗りつぶして答える方式です。答えはマーク読み取り機で読み取り，デジタル処理されます。

イ 出題する教科は，理科・英語・数学の3教科とします。

ウ 検査日時

月 日	教 科	検 査 時 刻
令和5年 2月12日（日） ※追試験	理 科	9：30 ～ 10：20
	英 語	10：50 ～ 11：40
	数 学	12：10 ～ 13：00
令和5年 2月26日（日）	小論文	13：50 ～ 14：40
	面 接	15：10 ～ 16：00

※ 追試験は受験対象者がいる場合のみ実施します。

エ 検査場（出願時は阿南検査場を選択すること。）

阿南検査場	阿南工業高等専門学校	阿南市見能林町青木 265 番地
-------	------------	------------------

※ 追試験も阿南検査場で実施

(2) 受験上の注意

- ア 各検査場には8時50分までに集合してください。
- イ 受験票・筆記用具（HBの黒鉛筆・シャープペンシル・消しゴム・鉛筆削り）を持参してください。
なお、検査室への時計の持込みは禁止します。（時計は、各検査室に設置します。）
- ウ 解答用紙はHBの黒鉛筆で塗りつぶしてください。（シャープペンシルはメモ書きや計算のために使用することはできますが、解答用紙に使用した場合、正しく読み取ることができない場合があります。）
消しゴムは普段使用しているもので大丈夫です。
鉛筆削りを持参することが認められており、教科と教科の間などに削ることもできますが、HBの黒鉛筆は予備を含めて複数本持参するようにしてください。
- エ 上ばきは不要です。
- オ その他の受験上の注意事項は、受験心得に記載していますので、熟読しておいてください。
- カ 諸状況により、日程・会場・実施方法を変更する場合があります。

4 合格者の発表

令和5年2月16日（木） 午前10時

※追試験受験者：令和5年3月2日（木）午前10時

本校の掲示板に合格者の受験番号を掲示するとともに、本校Webサイトに掲載します。また、同日付けで合格者本人に合格通知書を発送します。（電話による問い合わせには一切応じられません。）

なお、合格者発表直後は、回線が大変込み合い接続に時間がかかることが予想されますので、あらかじめご了承ください。

合格者に対する説明会を令和5年3月4日（土）に本校で実施する予定ですので、合格者本人が出席してください。開催日等については、2月下旬頃、別途合格者に通知します。

なお、入学意志確認のため、「誓約書」を説明会当日の受付時まで提出してください。

5 個人成績の開示について

本校における学力検査による入学者選抜を受験した者からの申込みに限り、学力検査の科目別得点及び志望学科におけるランクを開示します。詳細は、本校Webサイト「入試情報 [本科入学検査について]」をご覧ください。

7 個人情報の取扱いについて

入学志願者から提出された出願書類に記載されている情報及び選抜に用いた検査成績・評価等の個人情報は、入学者選抜の資料として利用するほか、次の目的のためにも利用します。

- (1) 入学後の教育・指導
- (2) 入学料、授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

令和5年度 入学案内

1 アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

阿南工業高等専門学校は、核となる分野に関する専門知識を社会の中で実践的に活用できる可能性をもつエンジニアの育成をめざします。そのために必要な次に関する素養を持つ人物を求めています。

- (a) エンジニアになるための責任感と倫理観
- (b) 知識・技能を身につけ、問題を解決する能力
- (c) 豊かなコミュニケーション能力
- (d) 主体性を持って多様な人々と協働し、学習する能力

なお、各コースは、次のようなエンジニアの養成をめざしています。

- | | |
|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 機械コース | 機械の設計・製造や技術開発について学び、自動車、航空宇宙、ロボット、重工、医療、家電といった様々な産業分野で活躍できるエンジニア |
| 電気コース | 現代社会の生活に欠くことができない電気の発電、輸送、応用について総合的に学び、電力、電気機器、通信といった分野で活躍できるエンジニア |
| 情報コース | ソフトウェア関連技術から実装回路技術のハードウェア関連技術にいたる知識を系統的に学び、情報通信技術の分野で活躍できるエンジニア |
| 建設コース | 調査、設計、施工、管理など基礎的な建設工学分野とともに、都市・交通計画、建築、環境、防災など幅広い分野の知識を学び、建設・環境・住宅等の関連会社、官公庁、鉄道会社など様々な分野で活躍できるエンジニア |
| 化学コース | 無機化学から有機化学におよぶ広範囲な材料及び化学工学に関する知識・技術を学び、材料開発、化学プラント開発、化学薬品製造などの分野で活躍できるエンジニア |

阿南工業高等専門学校の教育目標

育成をめざす技術者像

「核となる分野に関する確固たる知識をベースとして持ち、その方法論・実践力を幅広い工学分野を対象として創造的に活用できる可能性をもった技術者」

このような技術者の育成をめざして、以下の5項目(A)～(E)を本校の教育目標とする。また、それらを具体的に説明したものが(A)－1～(E)－3である。

(A) 国際人としての教養を高め、人間社会や自然環境に対する責任感及び倫理観について考えられる技術者

- (A)－1：世界的視野から日本の文化、社会並びに他国の文化、社会を複眼的にとらえられる。
- (A)－2：人間社会に対する技術者としての責任を自覚し、自己の倫理観を深められる。
- (A)－3：自然環境に対する認識を深められる。

(B) 社会が要求している問題を見出し、数学・自然科学・情報技術を利用した問題解決に取り組める技術者

- (B)－1：校外実習などを通じて社会が要求している問題を見出せる。
- (B)－2：線形代数，微積分，微分方程式などに関する知識を用いた問題解決に取り組める。
- (B)－3：力学，電磁気学などの物理や化学に関する知識を用いた問題解決に取り組める。
- (B)－4：情報技術に関する知識を運用できる。

(C) 日本語で論理的に記述・討論する経験を積み、専門分野において国際的にコミュニケーションがとれ、口頭発表ができる技術者

- (C)－1：日本語で科学技術論文を作成できる。
- (C)－2：自分の研究成果あるいは学習内容を日本語で聴講者にわかりやすく口頭発表でき，論理的な討論ができる。
- (C)－3：英語による基本的なコミュニケーションができる。

(D) 継続して専門技術や知識を学習する習慣（D-1）をみがき、複合的な技術開発を進められる能力（D-2）を高めた技術者

- (D)－1：設計・システム系，情報・論理系，材料・バイオ系，力学系を含む工学の基礎となる学問分野について，自主的かつ継続的に学習できる。
- (D)－2：専門分野における工学的問題の解決を通じて，その専門技術と知識の研鑽を継続的に積み上げられる。
- (D)－3：みずからの専門分野において，複合的な視野で問題点を把握できる。
- (D)－4：技術開発を進めるに際して，安全，環境に対する認識を深められる。

(E) 「ものづくり」を重視（E-1）し、技術的構想や創造的思考を実現させるためのデザイン能力（E-2）を高めた技術者

- (E)－1：与えられた製作課題をデザイン能力を活かして設計図等として表現できる。
- (E)－2：与えられた製作課題を計画的に製作できる。
- (E)－3：多様な条件の下で，技術的構想や創造的思考を卒業研究としてまとめられる。

2 沿革の概要

昭和 38 年 4 月 1 日	昭和 38 年法律第 69 号による国立学校設置法の一部を改正する法律に基づき阿南工業高等専門学校（機械工学科・電気工学科）が設置された。
昭和 42 年 4 月 1 日	昭和 42 年 4 月 1 日土木工学科を増設した。
平成元年 4 月 1 日	機械工学科を機械工学科と制御情報工学科に改組した。
平成 5 年 4 月 1 日	土木工学科を建設システム工学科に改組した。
平成 8 年 4 月 1 日	専攻科（構造設計工学専攻，電気・制御システム工学専攻）を設置した。
平成 14 年 4 月 1 日	電気工学科を電気電子工学科に名称変更した。
平成 16 年 4 月 1 日	独立行政法人国立高等専門学校機構法により独立行政法人国立高等専門学校機構が設置する阿南工業高等専門学校となった。
平成 26 年 4 月 1 日	4 学科を 1 学科 5 コース（機械・電気・情報・建設・化学）に改組した。

3 学科及び学生定員（令和5年4月1日）

学科・コース		学 年				
		第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年
創造技術工学科	機械コース	160	36	36	36	38
	電気コース		36	36	36	38
	情報コース		38	38	38	36
	建設コース		24	24	24	20
	化学コース		26	26	26	28
計		160	160	160	160	160

4 修業年限及び授業

- (1) 修 業 年 限 5 カ 年
- (2) 授 業 1年間の授業を行う期間は、定期試験等の期間を含め、35週にわたることを原則とする。

5 施 設 概 況

- (1) 敷 地 総 面 積 ……………108,876 m²
- (2) 建 物 総 面 積 …………… 32,279 m²

校舎・管理部／情報棟／専攻科棟／創造テクノセンター／図書館／第1，2化学実験棟／創造技術ファクトリー／福利施設（高志会館）／課外教育共同施設／学生集会所／学寮／第1体育館／第2体育館／武道場／学校施設開放センター／非常勤講師宿泊施設／創立50周年記念材料工学棟／その他の施設／プール附属屋／陸上競技場（400 mトラック）

【夜間照明設備付】テニスコート（砂入り人工芝1面）・野球場・ソフトボール場
はつらつランド：弓道場・テニスコート（砂入り人工芝4面）

6 入学手続について

- (1) 入 学 手 続 期 間 …………… 3月上旬（後日通知します。）
- (2) 手 続 場 所 …………… 阿南工業高等専門学校 学生課教務係（管理棟1階）

7 入学当初に必要な経費（予定）

入学料（入学時のみ）	84,600 円	3月9日（木）（予定）まで （詳細は後日通知します。）
授業料（前期分）	117,300 円 （年額 234,600 円）	口座振替（銀行または郵便局（ゆうちょ銀行）の口座）による納付 4月26日（水）を予定しています
学生会入会金（入学時のみ）	2,000 円	
学生会費（前期分）	2,500 円 （年額 5,500 円）	
後援会入会金（入学時のみ）	10,000 円	
後援会費（前期分）	6,000 円 （年額 12,000 円）	
後援会体育大会援助費	12,300 円	
学寮関係 （寄宿料・給食費を除く）	約 28,500 円	
学生支援経費 （mamaba 使用料, スティ・サブリ受講料）	9,900 円	
制服・教科書・教材等諸物品ほか	約 110,000 円	
合計	約 385,000 円	

- (1) 在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。
- (2) 本科1年次から本科3年次については、高等学校等就学支援金制度により授業料が減額されます。ただし、保護者の所得によって、減額されない場合があります。
- (3) 入寮に係る経費等は、次ページ「9学寮」のとおりです。

8 入学料・授業料免除及び入学料徴収猶予制度

- 入学料を免除される場合：入学前1年以内に学費を負担する保護者が死亡し、又は大きな災害を受けたため入学料を納めることが非常に困難な場合は、入学料の全額又は半額を免除されることがあります。
- 入学料の徴収を猶予される場合：成績優秀な学生で、経済的理由により入学料を期日までに納めることが困難な学生は、選考の上、入学料の徴収を翌年の2月末まで猶予することがあります。
- 授業料を免除される場合（原則として本科4年次以上の学生）：成績優秀な学生で、経済的理由により授業料を納めることが困難な学生は、選考の上、授業料の全額又は半額が免除されます。

※ 入学料徴収猶予とは、本校入学時までには納めるべき入学料を、翌年の2月末まで納入を猶予する制度です。ただし、納入期限までに入学料が納付されない場合は「除籍」になります。

9 学 寮（明正寮）

本校には、男子寮及び女子寮があり、新入生の入学希望者は、原則として全員入寮することができます。

寄宿料（前期分）	4,200円	一人部屋は4,800円（前期分）
寮生交流事業費（年額）	1,500円	
生活環境補助事業費（前期分）	27,000円	左記の金額は昨年度実績です。
食 費	1日当たり 1,089円	物価の状況、エアコンリース代などにより変動があります。

10 奨 学 金 制 度

- (1) 学業、人物ともにすぐれ、かつ健康であって学資の支弁が困難と認められる者に対しては、選考により奨学金が貸与されます。（日本学生支援機構奨学金、徳島県奨学金）
- (2) 奨学生には、中学校在学中に予約採用された者と、入学後新たに出願して採用される者とがあります。
- (3) 貸与月額

①日本学生支援機構奨学金

【令和4年度入学者の貸与月額】

		国 ・ 公 立	
		自宅通学	自宅外通学
第一種奨学金 (※1)	1～3年生の間	21,000円	22,500円
		10,000円	
	4・5年生の間	45,000円	40,000円・51,000円
		20,000円・30,000円	
第二種奨学金 4・5年生対象(※2)		20,000円・30,000円・40,000円・50,000円 60,000円・70,000円・80,000円・90,000円 100,000円・110,000円・120,000円	

※1 第一種奨学金は4年生に進級の際に月額が増額されます。

※2 自宅・自宅外にかかわらず11種類の月額から選択できます。

貸与期間中に必要に応じて、貸与月額を変更することもできます。

②徳島県奨学金

区	分	貸 与 月 額
高等専門学校	1～3学年	8,000円・13,000円・18,000円
	4・5学年	23,000円・33,000円・43,000円

※ 申請時に貸与月額を選択することができます。

推薦入学志願者用

受験番号

38-

推 薦 書

令和 年 月 日

阿南工業高等専門学校長 殿

学 校 名

学 校 長 氏 名

印

次の者は、貴校推薦入学者として適当と認めますので、
推薦します。

記

1. 生 徒 氏 名

2. 生 年 月 日

平成 年 月 日生

3. 志 望 コー ス

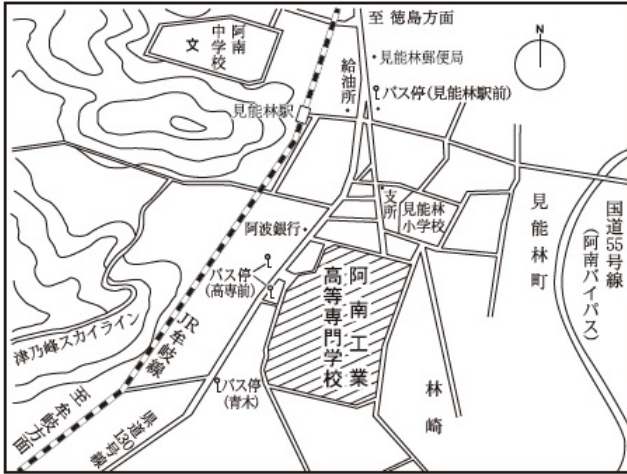
コー ス

令和5年度入学者選抜 調 査 書		中学校名		受験番号		※ 38-				
志願者	ふりがな氏名			保護者	ふりがな氏名					
	生年月日性別	昭和 年 月 日生	性別		現住所					
	中学校卒業年月日	平成 年 月 日	卒業業 卒業見込み							
出欠の記録	学年 区分	1	2	3	観点 国語 社会 学 科 語 楽 術 保 健 体 育 技 術 ・ 家 庭					
	欠 席 日 数					評 価	観点1			
	備 考					観点2				
行動の記録	行動の状況 (第3学年)			各教科の学習の記録	学年	1	2	3	※	
	基本的な生活習慣	思いやり・協力			国語等の五教科の評定	国 語				
	健康・体力の向上	生命尊重・自然愛護				社 会				
	自主・自律	勤 労 ・ 奉 仕				数 学				
	責 任 感	公 正 ・ 公 平				理 科				
	創 意 工 夫	公 共 心 ・ 公 徳 心				外 国 語				
所 見			音 楽							
特別活動の記録	観 点			音楽等の四教科の評定	美 術					
	学年 内容	学級活動	生徒会活動		学校行事	保 健 体 育				
		1								
	2									
	3									
総合的学習の記録	学 習 動 向			※ 小 計						
	観 点			※ 計						
	評 価									
特 記 事 項				記載者氏名						
				校長氏名 印	印					

- 注 意
- 1 特記事項の欄に、諸活動における顕著な実績を記入する場合は、大会等の開催時期（年月）を併せて記入すること。
 - 2 ※の欄は記入しないこと。
 - 3 用紙の大きさは、A4判とすること。

令和5年度 阿南工業高等専門学校入学者選抜学力検査会場位置図

学力検査日 令和5年2月12日（日）



阿南検査場

阿南工業高等専門学校

阿南市見能林町青木 265

◎鉄道

1. JR 牟岐線見能林駅から
県道 130 号線沿いに南へ 700m
徒歩約 10 分
2. 阿南駅（特急停車）から南へ約 2.7km
バス亭富岡からバスの便あり

◎徳島バス

阿南高専前下車

徳島検査場

徳島県教育会館

徳島市北田宮一丁目 8 番 68 号

◎徳島市営バス

- ・吉野本町 6 丁目 下車 6 分
（乗車バスの先行）吉野川橋行・川内支所前行・
宮島行・富吉団地行吉野川橋まわり
- ・東田宮 下車 5 分循環路線左回り線

◎徳島バス

- ・吉野橋下車 6 分
（徳島駅前より約 20 分間隔発車）
鳴門線・鍛冶屋原線・大麻線・藍住線



本校への連絡・問い合わせ・出願書類提出先

阿南工業高等専門学校

学生課 教務係

〒774-0017

阿南市見能林町青木 265

電話：0884-23-7133

FAX：0884-22-4232

Email：kyomu@anan-nct.ac.jp